

令和4年度「ひらの青春生活応援事業」業務委託にかかる公募型企画プロポーザルにおける、学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果について

1 選定委員名簿（敬称略・五十音順）

委員氏名	役職等
岡部 美香	大阪大学人間科学研究科教授
北村 洋介	大阪府立東住吉総合高等学校校長
宮下 博敏	民生委員児童委員協議会（児童委員活動推進部会）副部会長

2 審査基準

評価項目	配点
事業運営能力について	25
提案内容の専門性、独自性、実現性について	35
実施体制について	10
外部機関との連携について	20
実施スケジュール・業務積算の適正性について	10
合計	100

※選定委員1名あたり100点満点で、3名の選定委員の評価点の平均点で審査を行う。

※評価点数が全委員の平均で60点に満たない場合は、選考の対象としない。

3 申請事業者数

1 事業者

4 審査の結果（選定委員の評価点の平均点）

評価項目	事業者A
事業運営能力について	24.3
提案内容の専門性、独自性、 実現性について	33.3
実施体制について	8.7
外部機関との連携について	15.0
実施スケジュール・業務積算の適 正性について	10.0
合計	91.3

※小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計値については表示されている数値の合計と一致しない場合がある。

各選定委員による審査・評価の結果、一般社団法人 officeドーナツトークの企画提案は、全委員の平均評価点が選考の最低基準点数を超えたことから、業務委託先として選定した。

(選定理由)

- 平野区の特徴に合った事業内容が提案されており、平野区民とともに事業を行う提案がされていたため。
- 高校生一人ひとりに寄り添った支援内容の提案のみならず、保護者等に対しても必要な支援を行う提案がされていたため。

(付帯意見)

- 平野区内全体の高校生を対象に、平野区民とともに事業を行っていくことを提案しているため、地域住民等への啓発活動をより積極的に行われたい。
- 高校卒業をめざすことを前提としながらも、個々の状況に応じた幅広い支援を行われたい。